

我が家でできる防災対策(その①)

◆安全で快適なみちに◆

道路は災害時には人々の避難や、救急車や消防車など緊急車両の走行などで利用されます。しかし、大地震により家やブロック塀が道路へ倒壊し、通行することができない場合があります。

道路に面した塀を生け垣にすることで、災害時の倒壊を防ぎ、延焼をくいとめることができます。また、家の周りの緑が増えて環境も良くなります。

生け垣にする場合には、区から助成が受けられる場合があります(担当:環境保全課、電話5744-1365)。

みなさんの家やその周りの道路の状況はどうなっていますか。身の回りを確認することが災害時の安全性につながります。



◆雨水を利用してみませんか?◆

大地震の際には電気・ガス・水道などのライフラインが供給停止になると言われています。そのような時に、雨水をあらかじめ貯めておくと水は貴重な資源になります。住民らによる火災の初期消火に活躍したり、煮沸することで飲料水となったりすることも期待されています。雨水の備蓄タンクは人々の防災意識の中心的存在になります。

また、災害時の利用だけでなく、日頃の水やりや打ち水にも使えるなどまちなりのおいさを与えてくれる役割もあります。今回の先進地視察会で訪問した「路地尊」は雨水の備蓄タンクを地下に埋設した代表例です。さらに、右写真のようなタンクを設置している住宅も見かけました。



雨水の備蓄タンクは、公園の地下などにある防火水槽のような大型のものから、各家庭にも設置できる小型のものまで多種多様です。みなさんも雨水の活用を考えてみませんか。

編集後記
 当会の活動も4年が過ぎようとしています。私たちも、まだまだ勉強中ではありますが、この4年間で学んだことを「まちづくりニュース」やイベントなどを通じて、地区の皆さんに伝えていきたいと考えています。これからも多くのことを学び、地区の皆さんとともに「災害に強いまちづくり」を目指していきたいと思います。皆さんのご協力をお願いします。(な)



**大森中・蒲田・糀谷地区
 防災まちづくりの会 構成団体**
 左記の団体からの代表と公職住民の57名の会員で活動しています。
 川端自治会
 大森山谷自治会
 大森町自治会
 本宿町会
 大森中八幡自治会
 北糀谷一丁目町会
 西糀谷一丁目町会
 西糀谷二丁目町会
 西糀谷三丁目町会
 西糀谷四丁目町会
 大森中央町会
 大森東一丁目町会
 大森東二丁目町会
 大森東三丁目町会
 大森東四丁目町会
 大森東五丁目町会
 大森東六丁目町会
 大森東七丁目町会
 大森東八丁目町会
 大森東九丁目町会
 大森東十丁目町会
 大森東十一丁目町会
 大森東十二丁目町会
 大森東十三丁目町会
 大森東十四丁目町会
 大森東十五丁目町会
 大森東十六丁目町会
 大森東十七丁目町会
 大森東十八丁目町会
 大森東十九丁目町会
 大森東二十丁目町会
 大森東二十一丁目町会
 大森東二十二丁目町会
 大森東二十三丁目町会
 大森東二十四丁目町会
 大森東二十五丁目町会
 大森東二十六丁目町会
 大森東二十七丁目町会
 大森東二十八丁目町会
 大森東二十九丁目町会
 大森東三十丁目町会
 大森東三十一丁目町会
 大森東三十二丁目町会
 大森東三十三丁目町会
 大森東三十四丁目町会
 大森東三十五丁目町会
 大森東三十六丁目町会
 大森東三十七丁目町会
 大森東三十八丁目町会
 大森東三十九丁目町会
 大森東四十丁目町会
 大森東四十一丁目町会
 大森東四十二丁目町会
 大森東四十三丁目町会
 大森東四十四丁目町会
 大森東四十五丁目町会
 大森東四十六丁目町会
 大森東四十七丁目町会
 大森東四十八丁目町会
 大森東四十九丁目町会
 大森東五十丁目町会
 大森東五十一丁目町会
 大森東五十二丁目町会
 大森東五十三丁目町会
 大森東五十四丁目町会
 大森東五十五丁目町会
 大森東五十六丁目町会
 大森東五十七丁目町会
 大森東五十八丁目町会
 大森東五十九丁目町会
 大森東六十丁目町会
 大森東六十一丁目町会
 大森東六十二丁目町会
 大森東六十三丁目町会
 大森東六十四丁目町会
 大森東六十五丁目町会
 大森東六十六丁目町会
 大森東六十七丁目町会
 大森東六十八丁目町会
 大森東六十九丁目町会
 大森東七十丁目町会
 大森東七十一丁目町会
 大森東七十二丁目町会
 大森東七十三丁目町会
 大森東七十四丁目町会
 大森東七十五丁目町会
 大森東七十六丁目町会
 大森東七十七丁目町会
 大森東七十八丁目町会
 大森東七十九丁目町会
 大森東八十丁目町会
 大森東八十一丁目町会
 大森東八十二丁目町会
 大森東八十三丁目町会
 大森東八十四丁目町会
 大森東八十五丁目町会
 大森東八十六丁目町会
 大森東八十七丁目町会
 大森東八十八丁目町会
 大森東八十九丁目町会
 大森東九十丁目町会
 大森東九十一丁目町会
 大森東九十二丁目町会
 大森東九十三丁目町会
 大森東九十四丁目町会
 大森東九十五丁目町会
 大森東九十六丁目町会
 大森東九十七丁目町会
 大森東九十八丁目町会
 大森東九十九丁目町会
 大森東百丁目町会



大森中・蒲田・糀谷地区 防災まちづくりニュース No12

平成16年3月

大森中地区 防災生活圏促進事業

編集:大森中・蒲田・糀谷地区防災まちづくりの会「さんかく隊」

発行:大森中まちづくり推進部 まちづくり課 TEL.5744-1338

防災まちづくりフェアを開催しました

昨年11月29日(日)に、当会主催による4回日の「大森中・蒲田・糀谷地区防災まちづくりフェア」を開催しました。当日は、雨の寒い日となりましたが、昨年同様200名以上の方に参加いただき、会の活動報告、災害シミュレーションとまちづくりに関する講演、備蓄食品クッキングなどを行うことができました。

◆会場の様子



一児童館等を通じて地域の子どもたち約40人から防災まちづくりポスターが寄せられました。子どもたちの防災意識も高まってきたようです。



↑備蓄食品クッキングは、賞味期限が近づいた非常食のおいしい食べ方として、今年も大盛況でした。この他にも町内会やPTAの皆さんの協力で炊き出しやお菓子をいただきました。



一最新の研究と映像技術による講演はとてもわかりやすく、全員が防災まちづくりの大切さを学ぶことができました。



↑蒲田消防少年団の皆さんに非常時のロープや三角巾の使い方、119番通報の方法を教えてもらいました。

ごあいさつ 副会長 酒田勝彦

この時期は一年の締めくくりでもあり、新たな目標に向かう時期でもあります。今回の防災まちづくりフェアも多くの参加者で成功でした。これも地域の皆さんの防災に対する意識の現れだと感謝しております。また、会員でも毎年クワンウオッチングや防災先進地区への訪問を行い、自分たちでまちを体験することを行っています。今年度は、会のマークなどのぼりをつくりました。一つ一つではありますが、できることから取り組んでいます。これからも皆さんと一緒に災害に強い街へ進んでいきたいと考えていますので引き続きご協力・ご支援をお願いいたします。

◆当日のアンケートより

「防災まちづくりフェア」当日は、来場者の皆さんにアンケート記入をお願いしました。代表的なご意見を紹介し、今後の活動に役立てたいと思います。ご回答ありがとうございました。

各イベントへの主な感想・意見

会の活動報告・パネル展示

- ・会の活動の趣旨がよくわかる。
- 災害シミュレーションとまちづくりに関する講演
 - ・防災を甘く見ていた。家族で真剣に話し合いたい。
 - ・生きるための町づくり、人づくりが大切と思った。

児童ポスター展示

- ・小学生が防災に関心があることでよかった。

備蓄食品クッキング

- ・工夫次第でいろいろな楽しめる良い企画だと思った。

119番通報訓練

- ・訓練とわかっていても焦ってしまった。

その他

- ・当日寒かったため、すいとんはとてども暖かった。

防災まちづくりフェア全般について

- ・地区として積極的に防災まちづくりを進めていこうという意気を感じられた。
- ・雨天で残念だった。天気の良い時にもう一度やってほしい。



すいとんの炊き出しの様子

我が家でできる防災対策(その⑥)

◆備蓄食品の賞味期限を確認していますか◆

災害が起こった時、救援物資が届くまでには3日ほどかかると言われています。そのため、家庭でも備蓄食品を蓄えておく必要があります。しかし、その備蓄食品にも賞味期限があり、定期的に食して、入れ替える必要があります。賞味期限は包装カバーや、缶の底面などに表示されています。

「防災まちづくりフェア」では例年、備蓄食品をおいしく食べる方法を紹介しています。今回は、この度新しく考案し、来場者の皆さんにも大変好評だった「コンビーフ焼き」のレシピを紹介します。



フライパンひとつで
手軽につくれます



コンビーフ焼き (缶詰めコンビーフのねぎやき)

- 材料 (1人前)：備蓄用コンビーフ 1/2 缶、万能ネギ 1/2 束、小麦粉 1/2 カップ、水 1/2 カップ、卵 1 個

●つくしかた：

- ①小麦粉と水をよくかき混ぜ、生地をつくる。ネギは2センチ幅にきざむ。
- ②コンビーフをフライパンで軽く炒め、いったん取り出す。
- ③生地をフライパンに薄く広げ、ネギ、コンビーフをのせる。
- ④底に焦げ目が付いたらいったん取り出す。
- ⑤フライパンに溶き卵を薄く広げ、表面が固まりだしたら、④をネギとコンビーフが下になるように卵の上にのせる。
- ⑥底に焦げ目が付いたらひっくり返してできあがり。

●コンビーフって？

粗塩(corn)で塩漬した牛肉(bee)のことです。備蓄用のものは、塩漬した肉を高圧加熱してフレーク状にしてあり、しょうゆ、さとうなどで味が付いています。カナダ北部のインディアンがつくったとされる高カロリー保存食です。

墨田区一寺言問地区に行ってきました



路地の行き止まり敷地を区が買収してつくられた「会古路地」は、ユニークな名前とデザインで、住民らの管理で維持されていました。

去る2月14日(土)に、「防災まちづくり先進地視察会」として墨田区一寺言問地区に出かけました。会員外の住民の皆さんの参加も多く、総勢27人での訪問になりました。当日は、約2キロの徒歩見学でしたが、暖かい天気に恵まれ、充実した一日でした。

現地での防災まちづくりの会にあたる「一寺言問を防災のまちにする会」(一言会)のみなさんが、これまでのまちづくりの経緯や活動の実績を紹介してくださり、意見交換の後、実際の街並みを見学しました。

かつての下町の雰囲気やにぎわいを残しつつ、防災の面を考えた「まちづくり」を随所に見つけることができました。

一寺言問地区はこんなところですよ！

一寺言問地区は、墨田区向島を中心とし、地区内の二つの小学校の名前からつけられています。同地区は、都の防災生活圏促進事業による「逃げないですむまちづくり」活動の「モデル地区」として昭和60年から取り組みました。この事業はすでに終了していますが、地元の方々の瓦版発行などの活動は現在も続いています。



現地のまちづくりの紹介ビデオを見たあと、一言会の皆さんが向島百花園から隅田川べりまで案内してくださりました。



防災まちづくりを紹介する冊子や、瓦版はこれまでも多く発行されてきたそうです。現在も一言会の皆さんの手で編集・発行されています。



「路地蔵」には地下に貯めた雨水をくみ上げるポンプがありました。夏場の打ち水や、日頃の防災意識の維持にも役立っているそうです。



歩道が生け垣やカラー舗装などにより整備されたところがありました。「〇〇の道」というように、親しみやすい名前が付けられていました。

視察に対する会員の主な感想

- ・18年の活動実績をもつ一言会の皆さんのご発言には一言一言に感銘を受けた。
- ・「路地蔵」などを見学して、雨水の利用が盛んに行われているのがよかった。住民の防災意識の向上にも寄与しているのが大である。
- ・「会古路地」や「路地蔵」など、防災まちづくりできたさまざまな施設の名称がユニークでよかった。